

6月30日(金)の「夏越の祓」に合わせた新たな行事食 「夏越ごはん」 期間限定発売のお知らせ

マルエツは、6月28日(水)～30日(金)の期間限定で、一年の前半の罪や穢れを祓い残り半年間の無病息災を願う神事として、古来より全国の神社で行われている「夏越の祓」に合わせた新たな行事食「夏越ごはん(本体価格:398円)」を、一部の都心店舗を除く約250店舗で販売いたします。

「夏越の祓」とは1,000年以上続く神事で、一年の折り返しにあたる6月30日に、神社の鳥居の下や拝殿前などに設けられた茅(ちがや)や藁で作った大きな輪(茅の輪)の中を、8の字を書くように3度ぐり抜ける「茅の輪(ちのわ)ぐり」を行うことで、一年の前半の罪や穢れを祓い残り半年間の無病息災を願うものです。

「夏越ごはん」は、公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構が「夏越の祓」に合わせた新たな行事食として提唱しているもので、茅の輪の由来となった「備後国風土記」にある、蘇民将来(そみんしょうらい)が素盞鳴尊(すさのおのみこと)を「粟飯」でもてなしたという伝承にならった「粟」、邪気を祓う「豆」などが入った雑穀ごはんの上に、茅の輪をイメージした緑や、邪気祓いを意味する赤の「旬の夏野菜」を使った丸いかき揚げをのせ、百邪を防ぐといわれる旬のしょうがを使ったおろしだれをかけたものです。

マルエツの「夏越ごはん」は、黒米入り五穀ごはんの上に、夏野菜のゴーヤやパプリカ(赤)と、海老、たまねぎを合わせたかき揚げを盛り付けました。別添の、しょうがを効かせたおろしだれをかけてお召し上がりいただき、当社オリジナルの丼となっています。

マルエツでは今後も、話題性や魅力ある商品づくり、季節を感じる売場づくりを推進してまいります。

【マルエツ「夏越ごはん」の概要】



- 本体価格:398円(税込価格:429円)
- 販売期間:6月28日(水)～6月30日(金)

黒米入り五穀ごはんの上に、夏野菜のゴーヤ、パプリカ(赤)と海老、たまねぎを合わせたかき揚げを盛り付けました。しょうがを効かせたおろしだれをかけてお召し上がり下さい。

※一部の都心店舗を除く約250店舗で販売

- お問い合わせ先: 経営計画部(広報) 城生(じょうの)・都築・篠寄
電話(03-3590-0016)

以上